

鮎の瀬大橋

AYUNOSE OOHASHI

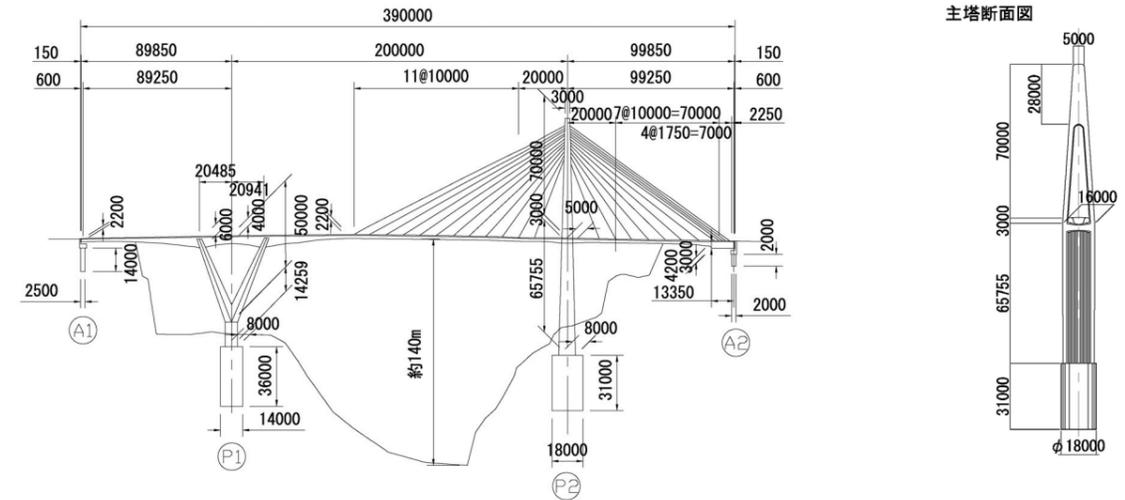
● 発注者：熊本県	● 橋梁形式：3径間連続斜張橋
● 設計者：エムアンドエムデザイン事務所 中央技術コンサルタンツ	● 橋長×幅員：390.0m×11.622m
● 施工者：住友、佐藤企業JV	● 着工・竣工年月：1993年12月～1999年7月
● 工事場所：熊本県上益城郡矢部町	



■キーワード

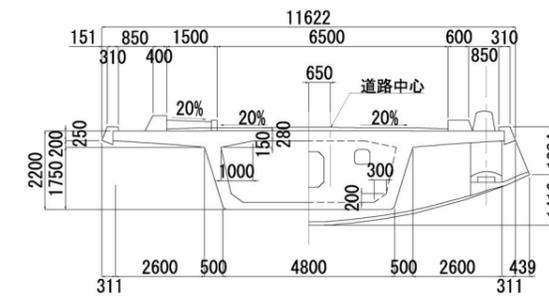
- Y形ラーメン橋脚
- 高橋脚の施工にSSUP工法（自己上昇式吊りステージ工法）
- 深礎杭の施工に「大口径深礎施工管理システム」
- 景観に配慮した構造（主塔橋脚、斜材定着横桁のデザイン、斜材保護管色など）
- 平成11年度 PC技術協会作品賞
- 平成15年 土木学会デザイン賞2002最優秀賞

構造図



斜張橋部主桁断面図

標準部 斜材定着部



構造諸元

用途：道路橋（TL-20）
 支間割：89.25m+200.0m+99.25m
 PC定着工法：フレシナー工法（斜材）、ディビダーク工法（主桁）
 架設補助工法：SSUP工法

文献等

- 基礎工（1999.6）
- 第9回PC技術協会シンポジウム（1999.10）
- 橋梁と都市（1999.11）
- 構造工学論文集（2000.3）